

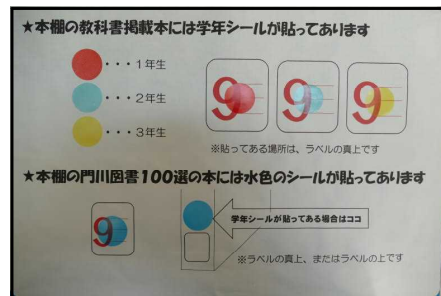
図書室だより

平成31年1月29日発行
文責 図書担当

2019年がスタートしました！

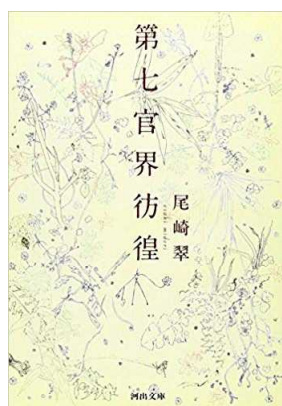
新しい年がスタートし、既に1ヶ月が過ぎようとしています。みなさんは新年の抱負を決めていますか？読書活動についても、「今年は1ヶ月に〇冊本を読もう！」などの具体的な目標を立ててくれるといいなと思います。

図書室には国語の教科書に掲載されている本もたくさん置いてあります。それが分かるように、学校図書館支援員さんが、右上の写真のような工夫をしてくださっています。冬休みはそれらの本を読んだ人も多かったようです。今回は、その中から3冊、感想とともに紹介します。だれがどの本を読んだのかについては、2年教室横に掲示してあるっp読書記録を読み、探してみてください。そして、ぜひ、同じ本を読んでみましょう。



老人と海 (ハミングウェイ)

僕がこの本で好きなのは、一人の老人が、巨大なカジキマグロを、三日にわたる死闘の後に釣り上げる場面です。大魚を相手にする老人の勇気が伝わってくるからです。ドキドキしました。



第七官界彷徨

(尾崎翠)

変な家庭に暮らす失恋した人たちのおもしろい物語。いろいろなところでうなずいてしまった。

もう、死なせない！—子どもの生きる権利—

(桃井和馬)

日本は平和だと思います。世界には学校に行けず、日々生きるために働いている子どもたちもいます。子どもの生きる権利、全世界の子どもたちの生きる権利について書かれている本です。どんな権利があるのかが分かり、考えさせられる本です。読んでみてください。



読書ビンゴ

11月に行った『門川の子供たちに読ませたい図書100冊』読書ビンゴ、ビンゴ達成者です！今後も継続しますので、3人目、4人目と続いてくれることを願っています！

1年 …… さん
1年 …… さん

今月の「23が60運動」

今月は30日(水)をノーメディアデーとし、30日(水)～2月5日(火)までを「23が60運動週間」とします。

3年生は受験勉強が大詰めだとは思いますが、気分転換も兼ねて一日10分、読書をしましょう。面接で「最近読んだ本は？」と聞かれることもありますよ。

